



# わだしいすき

第69号 平成27年4月23日発行

発行者：NPO法人和田地域づくり協議会『WAO!』

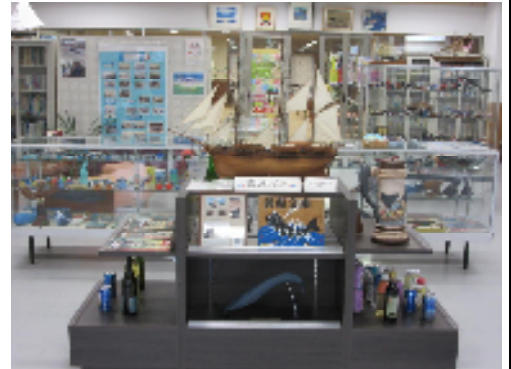
連絡先：住所 南房総市和田町仁我浦206 和田地域センター内

電話 0470-47-3427

## 勇魚文庫の展示物が増える

和田地域センターの隣（同じ1階ですが）にギャラリーがあります。そのギャラリーは勇魚文庫（いさなぶんこ）と呼ばれ、オープン当時からクジラに関する本や絵画、おもちゃや土産物などが展示されています。

この勇魚文庫にある展示物は、東京都に住む細田 徹さんから借りているものです。個人で世界や日本各地から収集した、クジラに関する貴重な資料の数々です。約1年半前にギャラリー（勇魚文庫）で、クジラがデザインされている世界各国の切手1,200点を展示したことがありました。その切手を貸してくださった方でもあります。



入り口付近の展示物

今回、さらに細田さんから収集物を借りてきました。今回追加した展示物は、書籍（絵本や学術的なものなど様々）やおもちゃ、民芸品などです。新たに購入したショーケースや本棚に納められています。書籍は整理ができ次第、貸し出す予定です。



各地の鯨塚写真

また、安房地方にある鯨塚を写した写真を展示しました。安房地方の捕鯨基地は、鋸南町の勝山から始まり、白浜町乙浜、千倉町千田、そして和田と移動してきています。その基地周辺に、捕獲した鯨に対する感謝や供養の気持ちを表した塚が建てられています。

その他にも、捕鯨に関する資料がありますので、足を運んでください。

## 和田地域センターの職員

平成27年度の定期人事異動により、和田地域センターの職員にも異動がありましたので、お知らせします。

転入 小原 友和 市民協働課より

転出 平川 顕 観光プロモーション課へ

非常勤職員も一部入れ替わりがありました。

和田地域づくり協議会関係の職員は従来どおりです。よろしくお祈りします。



## 和田地域づくり協議会総会

NPO 法人和田地域づくり協議会『WAO!』の定期総会が次のように行われます。地域づくり地域おこしに興味のある方は、ぜひ来場してください。資料等の準備の関係で、事前に事務局へご連絡いただけたら幸いです。また、入会はいつでもOKです。

1. 日時 5月21日（木）午後6時30分開会

2. 会場 和田地域センター3階市民ホール

※各部会の活動写真は、1階「なごみ喫茶」入り口付近に展示してあります。

# 植栽ボランティアを募集

和田は花の町です。植栽ボランティアの皆さんが、町内のいろいろな場所で植栽に取り組んでくれ、きれいに咲かせてくれています。しかし「人手が足りない」という声を聞くようになってきました。

5月は次の2カ所で行われますので、お手伝いできる方はご協力をお願いします。お手伝いできる方は、直接次の会場へおこしてください。よろしくお願いします。



## 地域センター花壇の植栽

地域づくり協議会が主催します。

1. 日時 5月23日(土) 午前10時～
2. 場所 和田地域センター周辺

両作業とも、①移植ごてがありましたらお持ちください。助かります。  
②日焼け止めや水分補給など、暑さ対策をお願いします。

## 花夢花夢の植栽

柴区植栽ボランティアの主催です。

1. 日時 5月31日(日) 午前10時～
2. 場所 花の夢公園『花夢花夢』

# 和田っ子安全マップ作り

16日(木)に和田小学校児童の集団下校にあわせ、和田小と和田地域づくり協議会安心安全部会が合同で、和田っ子安全マップ作りに取り組みました。安全マップに記載した内容は、①人の目がなくて不安な場所 ②交通に関する不安・危険な場所 ③遊んだりすると危険な場所 ④「子ども110番の家」がある場所 などです。



上級生と一緒に確認する下級生

当日、全児童を下校方面ごとに3班に分け、班ごとに前記の4つの場所を確認し、その場所を地図に落とし(シールを貼る)、さらに危険度も記入しながら下校しました。ここで作られた資料は、この後3・4年生が和田小学区の安全マップを作るための資料となります。マップが完成したら全校の前で発表していく予定です。

この安全マップづくりで、子どもたちの安全意識が少しでも高まることを期待します。

# JICA 研修生来所

JICA(国際協力機構)横浜国際センターが主催する、「仏語圏中西部アフリカ持続的漁村開発」研修で来日しているアフリカ6カ国の研修生11人が、和田コミュニティセンターで研修を受けました。今回の研修の目的は、持続的に漁業を続けるためにどうしたらよいか、漁業組合のような組織をどう築き上げるか、などのことです。それらをそれぞれの国に生かすためであり、各国の水産関係の行政官や漁業者のリーダーが研修生でした。

講師は外房捕鯨の庄司社長が務め、「鯨を持続的に捕っていくために鯨の現有数調査をし、それを基に捕獲数を制限するなどの対策を講じている」等の内容で、資源管理していくことの大切さを講義していました。研修生は講義後も熱心に質問するなど、さすが各国の漁業リーダーと思いました。



## 和田地域づくり協議会へ寄付

和田コミュニティセンターを会場に行われた「舞花カラオケ交流発表会」(チャリティー)の参加者から、和田地区のために役立ててほしいと、和田地域づくり協議会へ30,000円の寄付がありました。有効に使わせていただきます。

## のぼり旗できる

和田地域づくり協議会WAO！として、千倉漁港朝市や道の駅交流会などに出展しています。その出展では和田地域づくり協議会について知ってもらいたため、各部会の活動写真を店の前に張ったり、ビブスを着たりして紹介しています。

今回さらに和田地域づくりを知ってもらうため、のぼり旗を2種類作成しました。1つは菜の花をイメージして黄色を基調としたもの、もう1つは海（波）をイメージして青を基調としたものです。